

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎2（理論）	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	サウンドクリエイターコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	開講時間		授業形態	講義
教科書/教材	学校指定の教科書				
担当教員情報					
担当教員	平下政志		実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン/アレンジャー/コンポーザー	
学習目的					
現代の多様化した音楽には様々なジャンルの音楽が混在しているが、その中には過去からの確立した理論がベースに存在している。その知識を深め、多様なアプローチから作曲・編曲が出来るための基礎を学ぶ。					
到達目標					
学校指定のグレードをマスターすること。理論の中でも特にコードについて理解することを目標とする。キーボーディストとして知識の定着を目的としているが、さまざまなコードを知ることにより楽曲のアレンジに強く結びつく、知識を習得していく。					
教育方法等					
授業概要	学校指定教科書から学ぶ、また必要と思われる部分は補足して講義する。 プロジェクター・ホワイトボードを使い、音を確認しながら説明する。				
注意点	筆記用具と五線譜ノートを持参する。 他の理論授業（特に水曜日の専攻ゼミ）と連携して進めていくため、授業時間外での予習・復習をする。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	後期末試験		
	小テスト	10%	確認の小テスト		
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	40%	出席率、および授業への参加姿勢		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	和音の機能と変形		分数コードと転回形を理解する		
2回	アドヴァンス和音①		Suspended4thコードの構成音とAvoid Note（アヴォイド音）について理解する		
3回	アドヴァンス和音②		Suspended2ndコードとAdd9thコードの構成音について理解する		
4回	関係調と転調①		同主調と平行調を理解し違いを確認する		
5回	関係調と転調②		関係調の同主調と平行調を理解する		
6回	関係調と転調③		モーダルインターチェンジ（拝借和音）について理解する		
7回	関係調と転調④		モーダルインターチェンジの機能とカデンツについて理解し使用法を学ぶ		
8回	確認小テスト		和音・転回形・調についての理解度を確認する		
9回	Chord Progressionの分析①		セカンダリードミナントについて理解する		
10回	Chord Progressionの分析②		セカンダリードミナントの機能とカデンツについて理解する		
11回	Chord Progressionの分析③		ツー・ファイブとハーモニックマイナー・ツー・ファイブの内容を理解し分析する		
12回	Chord Progressionの分析④		related II m7を理解し楽曲における起用方法を学ぶ		
13回	Chord Progressionの分析⑤		セカンダリードミナントとrelated II m7の関係性を理解し使用法を学ぶ		
14回	後期まとめ		和音・調整・機能・カデンツ・Chord Progressionの復習と確認		
15回	後期試験		後期授業内容の理解度を確認		